

平成24年10月13日(土)

宇部常盤会 総会(同窓会) 開催

旧交温め、節目祝う

高専50周年で宇部常盤会

宇部高専の創立50周年を記念した宇部常盤会同窓会は13日、ANAクラウンプラザホテル宇部(旧宇部全日空ホテル)で開かれた。卒業生や恩師ら300人が出席し、旧交を温

めるとともに母校の節目を盛大に祝った。同会は、前身の宇部工業短大の第1期生によって設立され、会員数は7500人を超える。大規模な同窓会は、母校の周年記念に併せて実施している。

品川博会長は「皆さんお帰りなさい。海外や国内各地から集まっていたいただき、盛大に同窓会をすることができて感謝している。宇部常盤会も来年で50周年を迎えるこのような年

に開催できることは意義深い。育てていただいた先生に成長を見てもらい、久しぶりに会った同窓生や同級生らと交流して、今後のパワーに変えてほしい」とあいさつした。

元校長の三分一政男さん、幡中憲治さんら来賓を代表し、福政修校長が「卒業生の皆さんの活躍が、高専の社会的地位を高くさせている。人間性豊かでタフな技術者の養成に力を注ぎ、地域に役立つ学校を目指してまい進する。同窓会の皆さんとの連携も密にしていきたい」と述べた。

この後、在校生で学生会会長の福本舜介さん(制御情報工学科4年)の音頭で乾杯し、昔話や近況報告に花を咲かせた。伝統的な応援ダンス「高専えつつさ」のステージなど



福本学生会会長の音頭で乾杯する出席者(ANAクラウンプラザホテル宇部で)

(岩本)